



父母会だより

夏休みも後半になりました。一年生も「初めての夏休み」を経験して、たくましい笑顔でキックベース等に取り組んでいるようです。父母の皆さんも毎日のお弁当に工夫をこらす毎日お疲れ様です！

さて、5月の父母会総会以降、新・父母会運営委員も数回の委員会を開き、活動方針・子ども達のために何をすべきか話し合ってきました。少しずつではありますが、活動の内容を「父母会だより」で皆様にお伝えしたいと思います。

お知らせ

緊急連絡訓練を行います！

先日の学童保護者会の後、父母会から「第三学童クラブ緊急連絡網」を配付いたしました。携帯していただき、平日昼間の緊急連絡に対応できるようお願いします。

夏休み明けの9月にこの連絡網を用いた「連絡訓練」を行う予定です。詳細は父母会だより第2号でご案内しますので、皆様のご協力をお願いします。

お願い！

府連協ニュースを読んでください！

「学童クラブの民営化」について、説明されています！

学童クラブも民間委託化するってホント？

素朴な疑問

ええ～？

じゃあ、府中市の学童クラブはどーなっちゃうのぉ～？



僕たちは、今のまま学童クラブに通えるの？

現在の府中市の学童クラブは？

公設公営(府中市が建物を建て、府中市が運営)しています！

それをなぜ民営化するの…？

経費削減のためです！！

公設公営は、民間に比べ、約2倍の経費がかかると言われています。一番の経費は人件費です。民間企業が参入し、民営化されることで、企業の賃金形態になるので、さらに人件費の圧縮が可能です。税収の落ち込みにあえぐ自治体にとって、この「人件費の圧縮」は大きなメリットなのです。

実際に民営化されてしまうと、今と何が変わるの…？

公設民営化 外郭団体(市町村から独立した社会福祉法人等)が運営

<デメリット>

・例えば、複数学童の統合、土曜閉所。サービス特化による保育料の値上げ、学童経験のない指導員の急増による保育の質の低下 etc…。

<メリット>

・例えば、延長・夜間・病児保育など、働く親のニーズを受けた柔軟な事業拡大、学習全般(英会話・ピアノ等)を網羅した塾機能の整備etc…。

民設民営化 父母等が運営(働く父母の運営は大変難しく、又、資金難で苦勞する場合あり)